

改善計画書(兼改善状況確認書)

優先順位	改善項目№		改善目標	改善に向けた計画内容	期間	評価(年 月 日現在)
	自己	外部				
7	1		地域密着型サービス事業所としての理念を作る。	地域の中で何を目標しているか、何ができるのか、具体的な内容を検討していく。	職員会議時	
8	5		里山通信を民生委員の協力を得て、独居高齢者に配布する。	きっかけ作りとして地域行事に積極的に参加し、地域の人と顔見知りになる。 運営推進会議等で、民生委員の方等に協力してもらえよう、お願いする。	年間を通して 運営推進会議時	
6	8		運営推進会議での、当ホームへのアドバイスを活用する。	利用者と一緒に、いろいろなアドバイスを実行する。 (庭の手入れや玄関の装飾等)	年間を通して	
4	19		スタッフのレベルアップに努める。	研修会への声掛けを行なう。 勉強会の内容を運営推進会議で発表します。 (必要時は、プリントも配布します。)	随時 運営推進会議時	
1	33		利用者が、その人らしい暮らしができる、満足出来るニーズを聞きだす。	利用者の事をより把握するよう、スタッフを固定にし、担当制を導入する。	随時	
5	47		当ホームで、みとりが出来る様、基盤整備をする。	在宅専門医の往診を開始。連携を築く。	随時	
2	50		利用者に不快な感情を持たせない。	利用者への対応や言葉遣いをミーティングや日々の職務の中で話し合っていく。	年間を通して	
3	61		個々の希望を少しでも叶えるようにする。	地域資源を活用し、利用者個々の生活の幅を広げる。	年間を通して	